

# 【重要】Windowsのライセンス認証について

本製品では、書込保護機能を「**無効**」にした状態で、1台1台個別にOSのライセンス認証が必要になります。

本書の手順でライセンス認証を行ってください。

## ■ セットアップを行う

『取扱説明書』の「セットアップ」をご覧ください、手順に従いセットアップを行ってください。

Windowsのライセンス認証については、「■セットアップする」の手順4のPOINTで記載している操作ではなく、本書の次の手順で行ってください。

ライセンス認証が正常に行われましたら、『取扱説明書』の「セットアップ後」をご覧ください、必要な操作を行ってください。


## ■ Windowsのライセンス認証を行う



▶ 本製品でWindowsのライセンス認証を行う場合は、書込保護機能を「無効」にする必要があります。

- 1 保護管理ツールを起動し、書込保護機能の設定を「無効」に設定します。  
設定の変更方法については、『製品ガイド』－「1.4 保護管理ツール」をご覧ください。  
すでに「無効」の場合は、手順3に進んでください。
- 2 本製品を再起動し、保護管理ツールで書込保護機能の設定状態を確認します。
- 3 インターネットに接続します。  
インターネットに接続すると自動的にライセンス認証が行われます。

## ■ Windowsのライセンス認証が正常に行われたことを確認する

- 1 インターネットから切断します。
- 2 本製品を再起動します。
- 3 「スタート」ボタン →  (設定) → 「更新とセキュリティ」の順にクリックします。
- 4 画面左側のメニューで「ライセンス認証」をクリックします。
- 5 画面右側の「ライセンス認証」の欄を確認します。  
「Windowsはライセンス認証されています」と表示されていれば、ライセンスの認証が正常に行われています。

Windows	
エディション	Windows 10 Enterprise 2016 LTSC
ライセンス認証	Windows はライセンス認証されています
プロダクト ID	00380-71000-10237-AACEM
プロダクトキー	X00000-X00000-X00000-X00000-WHWHWDK

各種設定を行った後は、書込保護機能を「有効」に設定することを強くお勧めします。

